

道路施設台帳管理システムの更新

【利用団体】

C県 道路環境課

【施設管理】

(資料作成:H24.9)

【概要】

道路施設台帳管理システム※の更新に際して、電子国土背景地図の利用を検討中。
このことにより、背景図の更新コストを抑えることを目指す

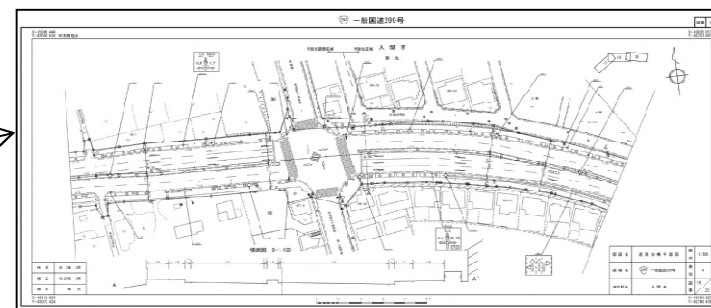
※道路施設台帳管理システム

庁内職員パソコンから、道路台帳をはじめ各道路施設台帳(舗装、標識、横断歩道橋、トンネル、照明灯)の閲覧、検索、出力ができる内部用システム。特車申請の確認、各事務所での修繕計画、工事発注時の資料等に利用されている。構築から5年が経過。

道路施設台帳管理システムのサンプル画像



道路台帳平面図



県入札情報公開システムより引用

石川県Webサイト「大規模自転車道周辺エリア探索マップ」

【情報公開】

(資料作成:H24.9)

【利用団体】

石川県 土木部

【概要】

石川県のWebサイトにおいて、石川県の大規模自伝車道のルート及び接続する道路、周辺観光施設等をわかりやすく紹介。
背景に電子国土基本図(地図情報)の画像データを利用。

いしかわを自転車で走ろう！

石川県では、南北に伸びる海岸線に沿って、手取川沿いに1周、総延長702kmの大規模自転車道が整備されておられ、観光地やレクリエーション施設、農産物などを訪れる自転車道ネットワークを形成しています。

日本海が作り出す美しい海岸線、豊饒な山がもたらす豊かな自然環境が広がる石川県。自然の恵み豊かな石川県。自転車に乗って、いしかわを走り、自然とつながり、心と体とを癒す旅をしよう。

新雪の海沿線之山間部を走るサイクリングロード
白濁青の美しい海岸線を眺めるサイクリングロード
海風と波の音を聴くサイクリングロード

加賀から能登へつなぐサイクリングロード
深谷を走る絶景のサイクリングロード
能登半島を走るサイクリングロード

石川県Webサイトより引用

富来サイクリングターミナル
とぎ海街道
増穂浦ロードパーク
巖門クラフパーク
巖門
旧福清灯台
志賀町
高森休養所
大島キャンプ場
本山妙成寺
薬垣休養所
気多大社
休蔵村能登千里浜
能登海浜自転車道

富来サイクリングターミナル
とぎ海街道
増穂浦ロードパーク
巖門クラフパーク
巖門
旧福清灯台
志賀町
高森休養所
大島キャンプ場
本山妙成寺
薬垣休養所
気多大社
休蔵村能登千里浜
能登海浜自転車道

大規模自転車道 周辺 エリア 探索 マップ

羽咋健民自転車道 能登海浜自転車道

石川県ホームページより引用

環境省Webサイト「九州自然歩道ポータル」

【情報公開】

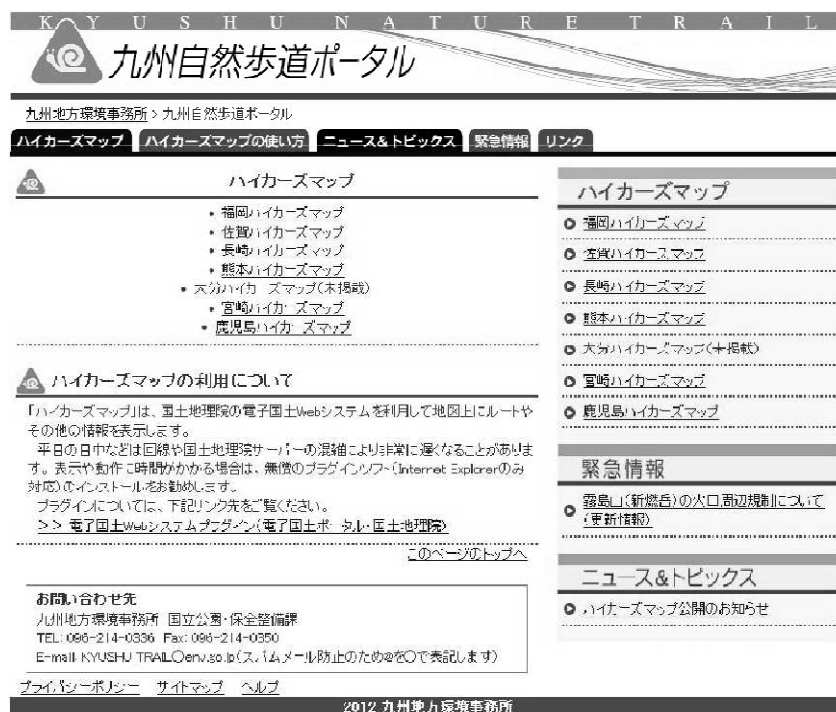
(資料作成:H24.9)

【利用団体】

環境省九州地方環境事務所

【概要】

九州各県の九州自然歩道の情報を、電子国土Webシステムを利用して提供している。各県で発行・公開している九州自然歩道パンフレットなどの情報をもとに作成した路線データを、地図上に表示。



宮城県Webサイト「**土壌の放射性物質検査結果**」

【環境分野】

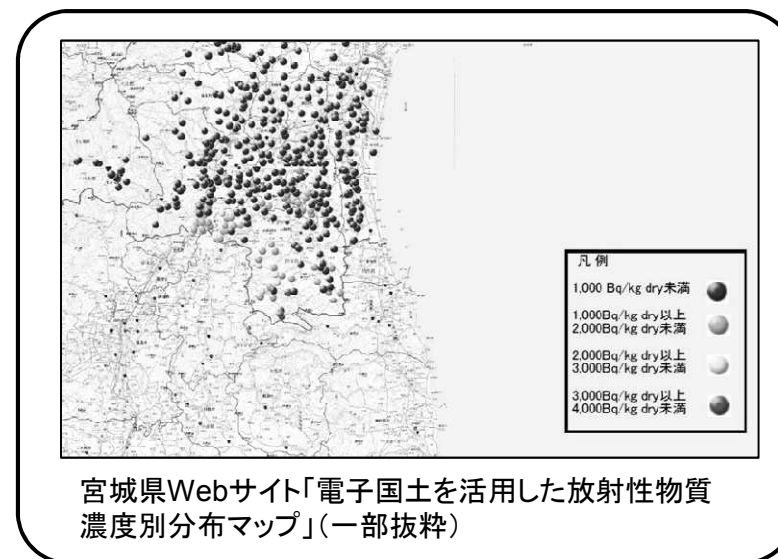
(資料作成:H24.9)

【利用団体】

宮城県 農林水産部 農産園芸環境課

【概要】

宮城県では、「H.23.3.11に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」を踏まえ、「文部科学省による放射線量等分布マップ(放射性セシウムの土壌濃度マップ)の作成について」を参考に、県内農地の放射性物質濃度が比較的高い地域を中心に、簡易な手法により農地土壌の放射性物質調査を実施した。



平成24年度の営農対策等に役立てるため、H24.3段階で取りまとめた結果を、電子国土を活用した放射性物質濃度別分布マップ(PDF)として宮城県HPに掲載。

電子国土基本図を背景として、その上に放射性物質濃度のレベル毎に色分けした円を表示。その展開に、地理院マップシートを利用した。

※ 宮城県WebサイトURL http://www.pref.miyagi.jp/noenkan/result_radio/H23soil.html



ここがポイント!!

マップシートで色分け記号をセレクト可能!

通学路の緊急合同点検の情報共有

【安全・安心】

(資料作成:H24.12)

【利用団体】

D県交通政策部道路課

【概要】

H24年度、警察、教育委員会と連携して通学路の緊急合同点検を実施。その結果の取りまとめ及び分析を行うため、地理院マップシートを使用し、対策必要箇所位置図の作成を行った。

(対象:県内すべての小学校(約170校、対策必要箇所約770箇所))

(属性データ:市町名、小学校区名、道路種別、路線(交差点)名、対策内容、延長・数量、対策実施機関、対策予定年度、土木事務所、所轄警察署等)

作成したXMLファイルに関係機関とやりとりし情報共有を図ったが、位置や内容の把握を行う際にマップシートを利用することで、とても効率的に行うことができた。

今後は、点検結果のフォローアップが必要となってくるため、マップシートを用いて関係機関で属性データの修正をおこなってもらい、県庁で集約、XML化してフォローアップを行うことも検討。

また、作成したデータは、今後の対策方針の検討やさまざまな分析への活用も期待。

対策必要箇所位置図のイメージ画像



※注意 表示データはイメージです。実際に対策が必要な箇所ではありません。

小学校の授業における利用

【教育分野】

【利用団体】

福井県坂井市

(資料作成:H25.7)


【概要】

坂井市では、平成25年7月、市の職員が坂井市内小学校に出向いて「GISの授業」を行った。その際、電子国土Webを利用したサイト「坂井WebMap」を活用して、児童が実際に作図をすることで、とてもわかりやすい授業となった。

■授業の流れ


- ・GISって何? → 地理情報システムについて説明
- ・場所はどうやって表すの? → 小学校の場所を、みんなが分かるように表すには?
- ・緯度と経度を使います → 坂井市WebMapで小学校の緯度経度をもとに表示して確認
- ・GISを使って地図上に市外の方におすすめてほしい場所の情報を登録してみよう → 「坂井市WebMap」を利用(下図参照)
- ・児童が作図パネルを使用して身近な公園や海水浴場などに記号と紹介コメントを入力して情報登録した
- ・児童全員の情報を集約し、坂井市WebMapで公開した

坂井市WebMap



<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>

地図を作ろう



下條村WebGIS

【情報公開】

(資料作成:H25.8)

【利用団体】

長野県 下條村

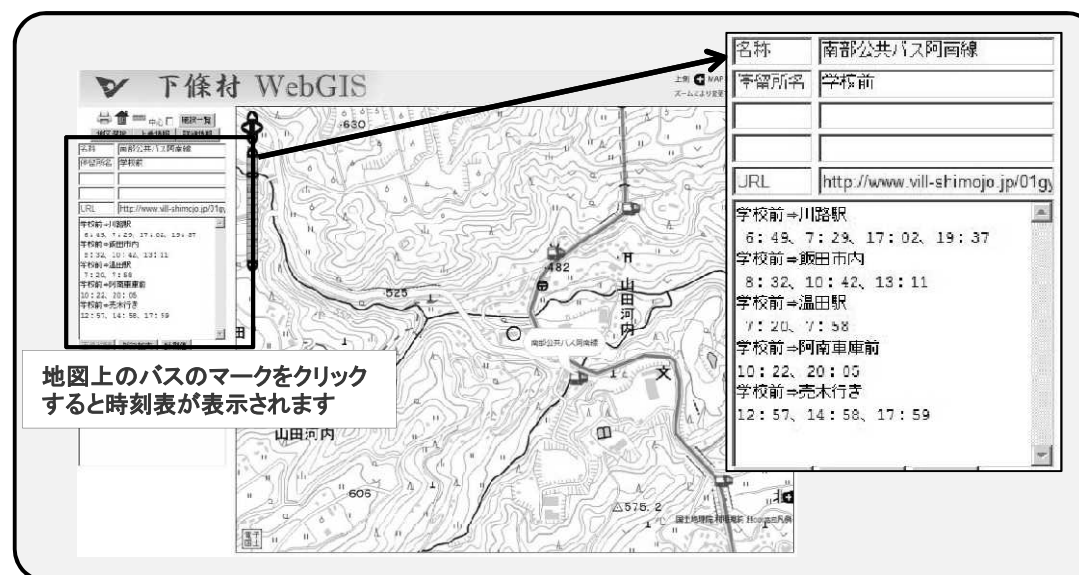
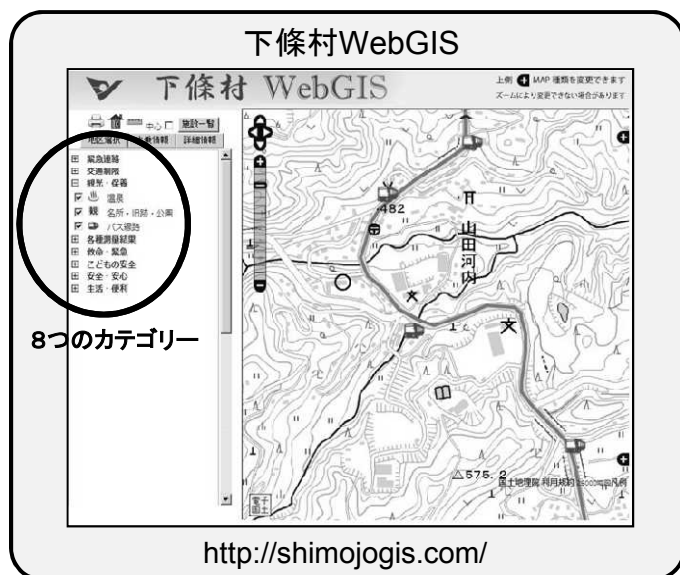
【概要】

「下條村WebGIS」サイトは、下條村ホームページのコンテンツのひとつ。
下條村の温泉・公園などの観光施設、病院、バス停等を電子国土上に表示することができる。

8つのカテゴリー(緊急連絡、交通制限、観光・保養、各種測量結果、救命・緊急、こどもの安全、安全・安心、生活・便利)には、様々な上乘せ情報が登録されている。

例えば、バスの情報を見たいときは、左メニューのカテゴリー名「観光・保養」をクリック、地図上に表示されたマークをクリックすることで、停留所の時刻表を見ることができる。

公共施設以外にも、コンビニエンスストアやガソリンスタンドなど、生活に必要な施設の情報が馴染みのあるマークで表示されるなど、地域の住民にとってわかりやすいものとなっている。



富山県GISサイト

【情報公開】

(資料作成:H24.9)

【利用団体】

富山県 経営管理部

【概要】

富山県ホームページのコンテンツ。

富山県の文化施設、指定文化財(建造物、絵画、彫刻ほか)、埋蔵文化財、環境情報(大気観測地点、水質環境調査地点、地下水位調査地点)、自然情報(自然環境保全地域、県定公園、国立公園ほか)をGIS(地理情報システム)を利用して検索、表示。

文化財の概要、写真、地図を閲覧可能。電子国土Webシステムを利用している。



富山県GISサイトより引用

地図情報システムの背景地図への利用

【情報公開】

(資料作成:H25.4)

【利用団体】

沖縄県

【概要】

沖縄県が運用している沖縄県地図情報システム※の背景地図の一部として、国土基本情報(地図情報、地名情報)を使用している。

※沖縄県地図情報システム

沖縄県が運用している地図情報システム。庁内のみ公開している部分と一般に公開されている部分がある。利用方法に応じて表示する位置を選択可能であり、施設の名称や住所から、表示する位置を検索できる。背景地図は数値地図やオルソ等に切り替えることができる。

沖縄県地図情報システムより引用(平成25年4月2日より運用開始)
<http://gis.pref.okinawa.jp/pref-okinawa/top/>

徳島県総合地図提供システム

【利用団体】

徳島県 経営戦略部 情報システム課

【情報提供】

(資料作成:H25.12)

【概要】

徳島県では、県民に提供している各種の地図情報のワンストップサービスの実現と地図情報の高度利用などを図るため、インターネットを利用した統合型のウェブGISシステムとして「徳島県総合地図提供システム」を公開中。

背景地図は地理院地図が提供する基盤地図情報やOpenStreetMap(オープンストリートマップ)、Google マップの3種類から選択可能で、基盤地図情報は通常のタイプのほか、モノトーン、白地図、彩色、オルソ画像から選択可能。

地図の重ね合わせ機能、スマートフォン・タブレット端末対応、掲載した施設情報等の位置情報付きデータをダウンロード機能などを主な特徴としている。

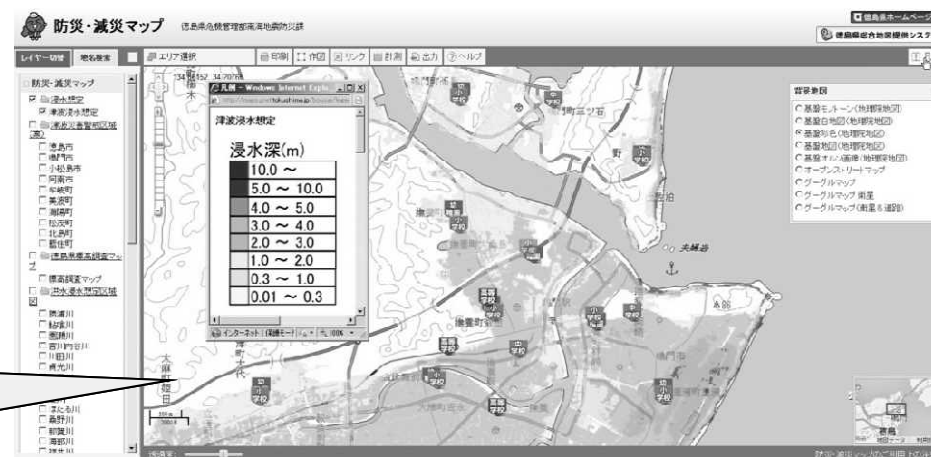
平成26年5月末にはオープンソース・システムとしてプログラムを公開予定。

※地図上に表示可能なデータ(H25.12現在)

- (1) 防災・減災マップ(津波浸水想定、標高調査マップ、震度分布図、液状化危険度分布図など)
- (2) 洪水浸水想定区域図(河川の浸水想定区域図)
- (3) 都市計画マップ(用途地域、都市計画道路など)
- (4) 学校位置情報(小学校、中学校、高等学校など)
- (5) ユニバーサルデザインマップ

地理院地図を背景に、学校位置(幼稚園、小学校、中学校、高等学校)と、津波浸水想定を重ね合わせて表示した例

防災・減災マップの表示例



徳島県ホームページより引用
<http://maps.pref.tokushima.jp/>

報道発表資料における利用

【報道発表】

(資料作成:H25.1)

【利用団体】

気象庁 観測部

【概要】

報道発表資料「平成24年5月6日に発生した竜巻について(報告)」において、被害範囲、被害状況の図示に電子国土基本図を利用。

なお、気象庁では、報道発表資料において電子国土基本図を日常的に利用している(平成24年4月～平成25年1月までで6件)。



道路台帳GIS

【利用団体】

山梨県 県土整備部にて試行中(公益社団法人 山梨県建設技術センター)

【土木分野】

(資料作成:H26.1)

【概要】

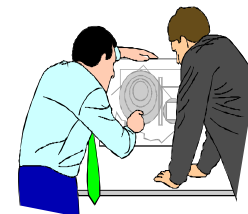
道路を管理する上で重要な道路台帳附図や道路施設台帳(橋梁、トンネル)、道路防災点検(防災カルテ)等の施設情報を、地理院地図(電子国土Web[※])上から簡単に参照・検索できるGISを試行利用中。背景地図に地理院地図を利用することにより、ローカル地図データを用いることなく、シームレスな地図の利用を実現。

◆主な特徴 (下線は下図参照)

- ・背景図は地理院地図(標準地図、2007年以降の空中写真、1974年～1978年の空中写真)か、OpenStreetMapを選択
- ・路線図は、道路属性(路線(一般国道、主要地方道、一般県道)、現道旧道、路線種別等)により表示を切り替え
- ・道路台帳附図の更新時期により、図枠を色分け表示
- ・道路台帳附図を概略表示、TIFF画像表示、DMデータダウンロードなどが可能。
- ・検索条件を入力して道路台帳を検索。例えば台帳更新日、附図番号からの検索が可能
- ・道路台帳を1枚ずつではなく、範囲を指定して連続した道路台帳を印刷

◆主な効果

- ・膨大な枚数の道路台帳附図の効率的な管理
- ・不慣れな人でも簡単に道路台帳附図を検索
- ・道路台帳附図の連続図印刷 等



背景図は地理院地図(電子国土Web[※])の標準地図を選択

空中写真の上に道路台帳図枠を色分け表示

道路台帳附図(TIFF画像)

過年度更新	<input type="checkbox"/>
昨年度更新	<input type="checkbox"/>
今年度更新	<input type="checkbox"/>
次年度以降更新	<input type="checkbox"/>

広島県Webサイト「土砂災害ポータルひろしま」

【防災分野】

(資料作成:H25.12)

【利用団体】


広島県 土木局 砂防課

【概要】

「土砂災害ポータルひろしま」は、土砂災害への日頃の備えや大雨により土砂災害発生危険性が高まった時に早めの避難体制の整備に活用できるよう、土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域・特別警戒区域の情報をWebGISにより提供し、安全かつ安心して暮らせる県土づくりに役立てている。

背景地図としては、国土地理院の地理院地図(電子国土Web)のほか、GoogleMaps、Bing地図、Open street Map、標準地図などいろいろな地図に切り替えることが可能。

土砂災害危険箇所の表示例




土石流・急傾斜地、地すべり、避難所等の表示・非表示が可能!

土石流・がけ崩れ・地すべり等について、わかりやすく解説!

「土石流」関連
青線: 土石流危険渓流
薄黄面: 被害が想定される地域

「急傾斜地」関連
緑面: 急傾斜地崩壊危険箇所
橙面: 被害が想定される区域

いろいろな地図に切り替えることが可能!



シンボルをクリックすることで詳細表示が可能!

避難所名	八木幼稚園
事務所	西部建設事務所
郡	
市	広島市
区市	安佐南区
子	広島市安佐南区八木九丁目17-2
備考	

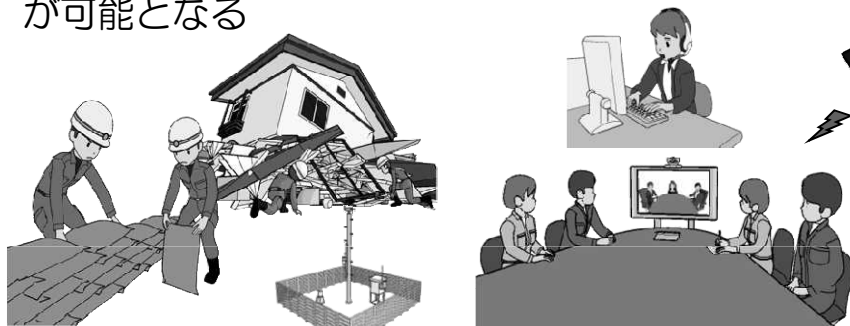
「土砂災害ポータルひろしま」より引用 <http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/agree.aspx>

■ 「地理空間情報高度活用社会（G空間社会）」を目指して

誰もがいつでもどこでも必要な地理空間情報を使ったり、高度な分析に基づいた確かな情報を入手し行動できる社会

国土の利用、整備及び保全の推進、 災害に強く持続可能な国土の形成

変化する国土の状況が適時適切に把握可能になるとともに位置や時間による切り口での様々な解析が可能となる



国土のよりよいマネジメント

安全・安心で質の高い暮らしの実現

身の回りの様々な情報が、場所と結びつけられ、的確な行動や対応を可能とする



安全・安心な暮らし・生活利便性の向上

新たなサービス・産業の創出

屋内外問わず、位置をキーとした様々な情報の融合が可能となることにより、新たなサービスや産業が生まれる



経済や社会に新たな活力

行政の効率化・高度化、新しい公共の推進

行政事務で取り扱う、地域に関する多くの情報が地理空間情報として効率的に共有化され、活用される



多様な主体との連携促進、地域の活性化

お問い合わせ先

お問い合わせは下記までお願いします。

国土地理院北海道地方測量部

ho-freshmap@gsi.go.jp

国土地理院地理空間情報部情報企画課

jouhou-k@gsi.go.jp